

平成18年度資源評価票(ダイジェスト版)

標準和名 トラフグ

学名 *Takifugu rubripes*

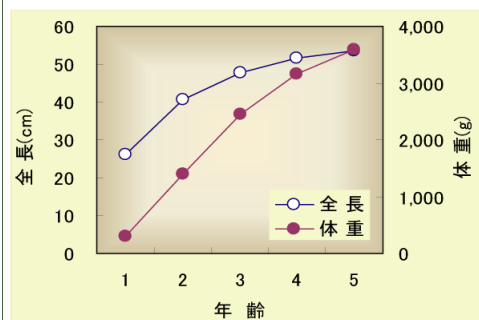
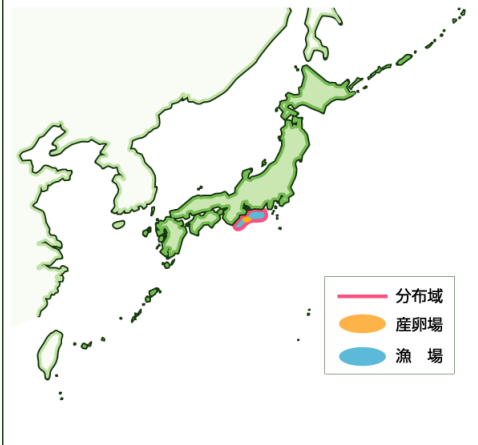
系群名 伊勢・三河湾系群

担当水研 中央水産研究所



生物学的特性

寿命: 6歳以上
成熟開始年齢: 雄2歳、雌3歳
産卵期・産卵場: 春季(4～5月)、三重県安乗沖、愛知県渥美外海の出山周辺水域
索餌期・索餌場: 周年、沿岸域
食性: 仔魚後期までは主に動物プランクトン、稚魚期は小型甲殻類、未成魚期はイワシ類、その他の幼魚およびエビ・カニ類、成魚はエビ・カニ類と魚類
捕食者: 大型魚類など

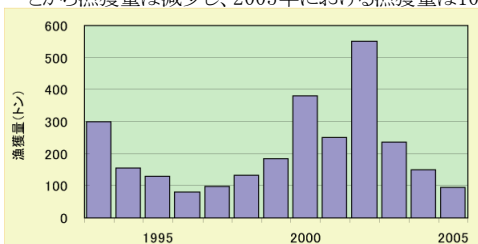


漁業の特徴

主に延縄、小型底びき網、まき網により漁獲される。漁獲量は不定期に発生する卓越年級群の影響により大きな変動を示す。発生年の10月には漁獲加入するが、その後の高い漁獲強度の影響を受けて資源量は急速に減少することから、成長乱獲の状態にあると考えられる。当歳魚の占める比率は、湾内で操業する小型底びき網において83%で全体でも41%を上回るが、重量比では14%に過ぎない。1歳魚は主に延縄で漁獲され、尾数比で49%、重量比で63%を占め、本系群において漁獲の中心となっている。毎年約30万尾の人工種苗が放流されている。

漁獲の動向

漁獲量は、不定期に発生する卓越年級群により大きな変動を示す。近年では2001年級群が卓越年級群であったことに伴って、2002年の漁獲量は500トンを上回る豊漁となった。しかし2002～2004年級群の発生が低水準で推移したことから漁獲量は減少し、2005年における漁獲量は100トンを下回る低水準となった。



資源評価法

1993～2005年の月別漁業種類別年齢別漁獲尾数を用い、誕生日を4月として、1カ月を単位としたコホート計算によって資源量を推定した。自然死亡係数は0.033/月とし、最高齢最終漁期単位(満3歳の2月とした)の漁獲係数は、1～2月の1～2歳の漁獲係数の平均値と同値とした。なお、3歳の3月の漁獲係数および資源尾数は前進法により推定し、また2005年の当歳魚の月別漁獲係数は、卓越年級群の発生年を除く直近5年間の平均値と同値と仮定した。

資源状態

本系群は不定期に発生する卓越年級群の動向により資源水準が大きく変動する。1999年級群と2001年級群が卓越したことにより2001年と2002年の資源量は高い水準にあったが、2002年以降の年級群が低い水準にとどまったことから、資源量は減少傾向を示している。



